●入試名称 大　学 ★問合先等	学　部 (学群・学域)	学科−専攻 (学類)	募集人員	出願資格					選考方法		2025年度入試日程			備　考	2024年度入試結果		
				対象課程	出願時の専攻区分	現浪区分	成績基準	特定条件・その他	共テ スト	書類・学科・小論文・面接・共テ（教科・科目）・その他	出願期間	試験日	合格発表	合否判定評価法，共テ（合格基準点等），新設，その他	出願者数（エントリー数）	合格者数	競争率
【2024年度参考資料】 ●総合型選抜 高　知　大　学 ＜人文社会科学部＞ ＜農林海洋科学部＞ ＜地域協働学部＞ ＜理工学部＞ ★学務部入試課 ℡(088)844-8153 〒780-8520　高知県高知市曙町2-5-1 ＜医学部＞ ★医学部入試担当 ℡(088)880-2295 〒783-8505　高知県南国市岡豊町小蓮	人文社会科学	人文社会科学 −社会科学	8	全	専	浪	×	次のいずれか，もしくは複数の項目に該当する者。⑴高校で履修した科目について基礎的事項を理解している，⑵社会に存在する諸問題の解決に，専門・学際両面から取り組むための論理的思考力と理性的判断力を有する，⑶社会や自己を客観的にとらえることができ，自己の考えを他者に伝わるように表現することができる，⑷社会科系の科目を積極的に学び，読書等を通じ，社会制度，社会問題に関する知識や理解力を高める習慣を獲得している(注)	×	1次＝志願理由書・講義理解力試験（小論文形式，180分−講義・約90分含む） 2次＝ゼミナール活動適性試験（180分）・作文（90分）・面接 (注)1次では募集人員の2倍程度を合格とする	＜要項は6月公表＞			1次＝志願理由書100点，講義理解力試験100点，計200点， 2次＝講義理解力試験（1次）・ゼミナール活動適性試験・作文・面接−各100点，計400点 (注)出願資格→⑸経済・経営・会計・法律・政治等に関連する社会的なことがらについて，主体的に課題を発見し，多面的に課題を検討して，課題の解決に取り組む意思がある	36	9	4.0
	理工	地球環境防災	7					次のいずれか，もしくは複数の項目に該当する者。⑴理工学を学ぶにあたって必要となる数学・理科・英語の基礎的事項に関して，高校卒業程度の知識を有する，⑵知識・技能を活用して自ら課題を見出し，その解決に向けた探求心が旺盛である，⑶自然法則や科学者・技術者の守るべき倫理，あるいは応用的な科学を主体的に学ぶことができるなど		1次＝書類審査・基本的理解力を問う面接（模擬授業および文章読解に基づく） 2次＝応用的思考力を問う面接（模擬授業に基づく） (注)1次では募集人員の2倍程度を合格とする				1次＝基本的理解力を問う面接100点，2次＝応用的思考力を問う面接100点	10	6	1.7

●入試名称 大　学 ★問合先等	学　部 (学群・学域)	学科−専攻 (学類)	募集人員	出願資格					選考方法		2025年度入試日程			備　考	2024年度入試結果		
				対象課程	出願時の専攻区分	現浪区分	成績基準	特定条件・その他	共テ スト 通 ト	書類・学科・小論文・面接・共テ（教科・科目）・その他	出願期間	試験日	合格発表	合否判定評価法，共テ（合格基準点等），新設，その他	出願者数（エントリー数）	合格者数	競争率
【2024年度参考資料】 ●総合型選抜 高　知　大　学 （続）	医	医	30	全	専	1浪	4.3	次の全条件。⑴本学部への志望動機が明確であり，高知県内の地域医療に従事する強い意欲および医学研究に対する強い志望動機を持つとともに，卒業後は高知県内の医療機関で2年間の初期臨床研修を行うことを確約できる者，⑵医学研究・医療従事者に不可欠な問題解決能力，態度，適性を具備している者	×	1次＝書類審査・小論文（150分）・総合問題Ⅰ（数・英，120分）・総合問題Ⅱ（物・化・生から2科目，120分） 2次＝態度・習慣領域評価，面接 (注)1次では募集人員の約2倍を限度として合格とする	＜要項は6月公表＞			(注)過去に本選抜の受験経験を有しない者に限る（ただし1次不合格の場合は出願可）	228	30	7.6
	地域協働	地域協働	15	全	専	浪	×	次のいずれか，もしくは複数の項目に該当する者。⑴入学までの過程で理系・文系を問わず幅広い教科を積極的に学び，地域協働に関連する専門的知識を修得するために必要となる幅広い分野の基礎知識として，高校卒業程度の教科学習に関する知識があり理解している，⑵論理的思考力と理性的判断力を持って物事に取り組むことができる，⑶学生同士の協働を基礎として，チームとして考え，行動し，課題の解決にあたることができるなど	×	1次＝書類審査・講義理解力試験（小論文形式等）・ゼミナール活動適性試験 2次＝課題に対する成果物の作成（60分）・面接（個別，約20分－課題発表＜約5分＞・口頭試問含む） (注)1次では募集人員の2倍を上限として合格とする				1次＝講義理解力試験200点，ゼミナール活動適性試験100点，計300点，2次＝1次300点，面接200点，計500点 (注)ゼミナール活動適性試験→簡単なグループ活動を行い，それに続けて，グループ活動の振り返り演習を実施。振り返り演習では，議論もしくは行動の結果と，グループ活動のプロセスでのチームのあり方について考える	47	15	3.1
	農林海洋科学	農林資源科学 ＜フィールド科学＞	＜一般＞ 10 ＜高知＞ 5	全	専	浪	×	次のいずれか。⑴農林業や環境保全を対象とするフィールド科学の修得に必要となる，教科学習に知識・技能を有する人，⑵物事を客観的にとらえ，知識およびデータに基づいて科学的・合理的思考ができる人，⑶社会に貢献する熱意があり，地域の課題を率先的に学んで解決に導く意欲がある人	×	1次＝書類審査 2次＝模擬授業および小論文（180分）・面接（個別－口頭試問＜物・化・生から1科目＞含む） (注)1次では募集人員の2倍程度を選抜する				1次＝書類100点，2次＝書類100点，模擬授業および小論文100点，面接100点	＜一般＞ 25 ＜高知県枠＞ 13	＜一般＞ 12 ＜高知県枠＞ 5	＜一般＞ 2.1 ＜高知県枠＞ 2.6